

米国アカデミー賞公認 国際短編映画祭 ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 2013

各部門受賞作品が決定

グランプリはイギリスの雇用問題を描いた社会派作品

今年で15回目の開催となる米国アカデミー賞公認・アジア最大級の国際短編映画祭「ショートショート フィルムフェスティバル & アジア (SSFF & ASIA)」のアワードセレモニーが、6月9日(日)、明治神宮会館にて行われ、グランプリ作品がインターナショナル部門から、『人間の尊厳』(原題: THE MASS OF MEN)に決定しました。グランプリ作品は、次年度(2014年2月に開催される)米国アカデミー賞短編部門ノミネート選考対象作品となります。

セレモニーでは、環境問題をテーマとした作品を上映した「地球を救え! 部門」の優秀賞(環境大臣賞)、音楽から生まれたショートフィルムを集めた「ミュージックShort部門」からUULAアワード、また、今年で3年目を迎えた世界各国のCGショートフィルムを特集した「CGアニメーション部門 supported by デジタルハリウッド」の優秀賞ほかが決定致しました。

※受賞作品詳細は以下をご参照ください。

各受賞作品は、6月19日(水)~7月15日(月)までの期間、同映画祭と連動したショートフィルム専門映画館「プリリア ショートショートシアター」(横浜・みなとみらい)にて上映を予定しています。また、ショートフィルムを無料で視聴できるWeb上の映画館「ネスレアミューズ オウチ映画館」(<http://nestle.jp/ssff/>)にて公開予定です。(※公開作品は追って発表いたします)

SSFF & ASIA 2013 グランプリ作品 / インターナショナル部門 優秀賞



【監督経歴】

2004年から2010年にかけてケルン・メディア芸術大学で学ぶ。2008年にはキューバの国際映画テレビ学校にも出席。2013年には英国国立映画テレビ学校を卒業し、フィクション制作の修士号を取得。2012年には『Mwansa The Great』が英国アカデミー賞の最優秀短編作品賞にノミネートされた。

『人間の尊厳』(原題: THE MASS OF MEN)

監督: ガブリエル・ゴッシュ | イギリス | 16:00 | スリラー | 2012

55歳、無職のリチャードは、職業安定所の約束に3分遅刻、それを理由に担当者は予約をキャンセルしてしまう。生活費すらままならないリチャードは、何とか食い下がろうとするのだが...

オフィシャルコンペティションの応募数に関して(米国アカデミー賞短編部門ノミネート選考対象部門)

オフィシャルコンペティション全体	総応募数: 4538	上映数: 80作品	上映作品の参加国と地域: 38
①インターナショナル部門	総応募数: 3529	上映数: 47作品	上映作品の参加国と地域: 27
②アジア インターナショナル部門	総応募数: 759	上映数: 17作品	上映作品の参加国と地域: 10
③ジャパン部門	総応募数: 295	上映数: 16作品	※日本人監督の作品を上映

優秀賞賞金: 60万円

※優秀賞はオフィシャルコンペティション各部門から1作品に贈られる部門別の最高賞。また、アジア インターナショナル部門、ジャパン部門の優秀賞には東京都知事賞が贈られます。

審査員(50音順/敬称略): 宝田明(俳優)、アミール・ナデリ(映画監督)、成海璃子(女優)、原田真人(映画監督)
 森理世(MISS UNIVERSE 2007/ モデル/ダンス アーティスティック・ディレクター)

SSFF & ASIA 2013 オフィシャルサイト www.shortshorts.org

<メディアからのお問い合わせ>
 広報事務局(共同ビーアール株式会社内)
 中里・吉田・横山
 TEL: 03-3571-5238 FAX: 03-3571-5380
 E-mail: keisuke.nakazato@kyodo-pr.co.jp

<一般の方からのお問い合わせ>
 ショートショート フィルムフェスティバル & アジア事務局
 TEL: 03-5474-8844 FAX: 03-5474-8202
 E-mail: press@shortshorts.org



【監督経歴】

映画専攻で修士号を取得。過去プロダクションマネージャーやアシスタントディレクターとして、数々の長編に参加。彼女自身も女優であり、脚本家である。代表作は『Knot』(2012)、『It Was My City』(2012)。

【上映歴】

イラン映画祭 2012(アメリカ)
シュニット映画祭 2012(スイス)
レヅジョ映画祭 2012(イタリア)

『私の街』(原題: It was my city)

監督: ティナ・バクラバン | イラン | 8:00 | ドラマ | 2012
普段の生活も、不幸が訪れれば戦争に変わる。



【監督経歴】

愛知県名古屋市生まれ。東京大学経済学部を卒業後、インド、チリ、ニューヨーク、パリを移り住む。2013年ニューヨーク大学大学院映画学科卒業予定。

『寿』(原題: Kotobuki/To Us)

監督: 田中希美絵 | 日本/シンガポール | 15:00 | ドラマ | 2013

東京で一人暮らしの紗代は30歳の誕生日に実家を訪ねる。両親の不仲から家を飛び出して元彼のところへたどり着き、一夜を過ごす。両親は両親で、紗代のいない間に対峙をはかり…。



【監督経歴】

ロンドン芸術大学にて映画・テレビ制作を学び、人類学の修士号をロンドン大学ユニバーシティ・カレッジにて取得。現在、ミュージックビデオや短編コンテンツ制作に携わり、南アジアでの再生エネルギーに関するドキュメンタリーシリーズや発展途上国におけるfacebook展開についてのミニシリーズも企画中。

『糸を紡いで』(原題: UNRAVEL)

監督: メグナ・グプタ | イギリス/インド | 13:35 | ドキュメンタリー | 2012

世界中から集められた古着が到着するのは、インド・パニパット。捨てられた洋服は、人々の手によって、“糸”として生まれ変わる。

【上映歴】

ワールドワイド短編映画祭 2012(カナダ) 観客賞
エドモントン国際映画祭 2012(カナダ)
最優秀ドキュメンタリー賞
タンペレ映画祭 2012(フィンランド)

■地球を救え！部門

「地球を救え！部門」は環境問題をテーマとした作品を上映する部門。個人レベルのエコ活動から地球温暖化防止などグローバル規模な問題まで私たちの子孫に受け継がれる「地球」について考えることを映像のチカラを使って伝えることを目的としています。

総応募数: 155 上映数: 7作品

優秀賞(環境大臣賞)賞金: 60万円 J-WAVEアワード賞金: 50万(J-WAVEのリスナー審査員によって決定する賞)

審査員(50音順/敬称略): アニメ「宇宙兄弟」(南波六太、南波日々人)、岸本加世子(女優)、小山薫堂(脚本家・放送作家)



『夏と冬の間に』(原題: Autumn Leaves)

監督: オード・ダンセット & カルロス・デ・カルヴァーリョ | フランス | 10:31 | 2013

アベルは冬に住む男の子。アポリンは夏に住む女の子。それぞれの性質上、一度も出会う事のない二人—出会ってはいけない二人。アベルが超えてはいけない境界線を越えた時、状況が一変する。

CGアニメーション部門 supported by デジタルハリウッド

3年目を迎える、世界各国のCGショートフィルムの特集。今年も147作品から選ばれた、世界基準のダイナミックでファンタジックな映画の世界をつくる驚きのCG技術を駆使した作品を上映しました。また、CG技術のみでなく、多角的な視点で魅力的な作品を選抜する審査員により、映画としてのエンタテインメント性や感動を楽しめるラインナップから優秀賞が決定しました。

総応募数: 147 上映数: 18作品 (特別上映作品を除く) 賞金: 60万円

審査員 (50 音順/敬称略): SHELLY (タレント)、杉山知之 (デジタルハリウッド大学 学長)、樋口真嗣 (映画監督)

ミュージックShort部門 UULAアワード



『ハナル』

監督: 門馬直人 | 日本 | 9:00 | 2013

楽曲: 「SKY」アーティスト: MAY'S

騙されて風俗店で働かされる韓国人のアジュン。その風俗店を経営するヤクザの下っ端・浩。毎日に絶望する二人の男女はいつしか恋仲となった。愛を知り希望を求め始めた二人は、逃亡するために空港を目指すのだが...

MAY'S

門馬直人

■ミュージックShort部門 UULAアワードとは

音楽レーベル各社から正式エントリーされた楽曲を使用して制作されたオリジナルショートフィルムの中から、選りすぐりの優秀作品に与えられる賞。UULAアワードの受賞者(受賞クリエイター)には、SSFF & ASIAとソフトバンクモバイルのスマートフォン向け総合エンタメアプリUULAによる若きクリエイターの育成を目的とした製作プロジェクトへの参加が決定しております。この製作プロジェクトは、音楽と映像のコラボレーションをテーマに数名のクリエイターたちがオリジナルショートフィルムを制作。今回の受賞者は、監督の一人として抜擢され、完成したオリジナル作品はUULAにて独占先行配信されます。

■UULAとは

映像コンテンツや音楽コンテンツ、さらには映像と音楽のコラボレーションをテーマにしたオリジナルコンテンツなど、多彩な6万以上のコンテンツが月額490円で見放題の総合エンタメアプリ。

【対応機種】SoftBankスマートフォン(Xシリーズを除く/Android4.0以上)、iPhone/iPad(iOS5.0以降)

【入会方法】ソフトバンク店頭 及び UULA Webサイト

※店頭でのお申し込みでお試し1週間無料(初回加入時のみ、2013年8月末まで)

【公式サイト】<http://uula.jp>

■ショートショートフィルムフェスティバル & アジア(SSFF & ASIA)について

米国アカデミー賞公認、日本発・アジア最大級の国際短編映画祭。新しい映像ジャンルとして「ショートフィルム」を日本に紹介するため、米国俳優協会(SAG)の会員でもある俳優の別所哲也が、1999年に立ち上げたもので、欧米のショートフィルムを日本に紹介してきた「ショートショート フィルムフェスティバル(SSFF)」は、2013年の開催で15周年、また、アジア発の新しい映像文化の発信・新進若手映像作家の育成目的から2004年に誕生した「ショートショート フィルムフェスティバル アジア(SSFF AISA 共催:東京都)」は10周年を迎えます。現在、この2つの映画祭が“SSFF & ASIA”として同時開催されており、アジア最大級の国際短編映画祭へと成長しています。2008年には、横浜みなとみらいにショートフィルム専門映画館、ブリリア ショートショート シアターを設立。映画祭としてはこれまでに延べ27万人を動員し、日本にショートフィルムを啓蒙する役割を果たすべくその活動領域を広げています。

同年には当時の東京都知事、石原慎太郎氏の発案により、アジア発の新しい映像文化の発信、新進若手映像作家の育成目的からショートショート フィルムフェスティバル アジア(SSFF ASIA) を立ちあげ、現在はSSFFとSSFF ASIAという2つの映画祭が「ショートショート フィルムフェスティバル & アジア(SSFF & ASIA)」として同時開催されており、アジア最大級の国際短編映画祭へと成長しています。2008年には、横浜みなとみらいにショートフィルム専門映画館、ブリリア ショートショート シアターを設立。映画祭としてはこれまでに延べ27万人を動員し、日本にショートフィルムを啓蒙する役割を果たすべくその活動領域を広げています。

また、ロサンゼルス、シンガポール、ミャンマー、メキシコ、マレーシアと海外に展開も重ねるほか、海外映画祭との幅広いネットワークをいかし、日本作品を海外へ向けて発信する活動も積極的に行っています。本映画祭では、2007年に『MEI 美』がノミネートとなり、『台北の朝、僕は恋をする』で長編デビューをしたアーヴィン・チェン監督、『881 歌え！パパイヤ』がシンガポールで大ヒットとなったロイストン・タン監督、2010年に米国アカデミー賞にノミネートされた『マイレージ・マイライフ』のジェイソン・ライトマン監督など、本映画祭を経てチャンスを掴み、長編監督として成長していった例も少なくありません。今や第一線で活躍するこれらの監督のように、世界に羽ばたく若きクリエイターを本映画祭はこれからも応援していきます。



SSFF & ASIA 2013 オープニングセレモニー



6月4日「ショートフィルムの日」の
ラフォーレミュージアム原宿



海外監督を連れての東京観光

<メディアからのお問い合わせ>
広報事務局(共同ピーアール株式会社内)
中里・吉田・横山
TEL: 03-3571-5238 FAX: 03-3571-5380
E-mail: keisuke.nakazato@kyodo-pr.co.jp

<一般の方からのお問い合わせ>
ショートショート フィルムフェスティバル & アジア事務局
TEL: 03-5474-8844 FAX: 03-5474-8202
E-mail: press@shortshorts.org